

第5回 東日本キャタリシスセミナー

主催 触媒学会（東日本支部）

協賛（予定） 日本化学会，石油学会，化学工学会，電気化学会

■日時 2021年12月23日（木）～12月24日（金）

■講演会場(1日目)・宿泊

湯村温泉甲府記念日ホテル

〒400-0073 山梨県甲府市湯村 3-2-30

TEL 055-253-8111, FAX 055-253-5200

<https://kinenbi-hotel.kaiei-ryokans.com/>

■講演会場(2日目)

国立大学法人 山梨大学 燃料電池ナノ材料研究センター

〒400-0021 山梨県甲府市宮前町 6-43

TEL 055-254-7092

<https://fc-nano.yamanashi.ac.jp/>

■概要

東日本キャタリシスセミナーは、触媒サマーセミナー、触媒フォーラムをその前身とし、これらのイベントの特徴であった「通常の学会などの講演とはひと味違うリラックスした雰囲気の中で、自由な意見交換を行う」というコンセプトを踏襲しつつ、触媒やその周辺技術に関する情報・意見交換の新たな場として参加者の皆様に活用していただきたいと考えております。今回は山梨県甲府市にて1泊2日の日程で開催いたします。本セミナーは本来2020年開催予定でしたがCOVID-19感染拡大のため本年に延期されました。本年は開催時期を例年より遅く12月末とさせて頂くことで、従来に近い形の充実したセミナーの開催を計画しております。本セミナーでは山梨県も注力する水素・燃料電池研究開発に関連した講演会に加え、米倉山電力貯蔵技術研究サイトにおける再エネ発電、P2G、水素・電力貯蔵および供給など最新施設の他、山梨ワイン文化を支える山梨大ワイン科学研究センター、燃料電池ナノ材料研究センターの見学会を合わせ大変凝縮した内容となっています。皆様のご参加をお待ちしております。

COVID-19感染対策として、宿泊はご参加頂くすべての皆様に個室をご用意いたします。また今回は例年より少ない上限定員（30名）とさせて頂き、講演会にも十分な広さの会場を準備し、万全な対策を行った上で皆様をお迎えいたします。なお状況が思わしくない場合はオンライン開催とさせて頂く可能性が有ります。

■プログラム

12月23日（木曜日） 午前10時30分 JR 甲府駅集合

《講演会1～3（会場：甲府記念日ホテル）》

《見学会1》米倉山電力貯蔵技術研究サイト

《宿泊》甲府記念日ホテル

12月24日（金曜日）

《見学会2》山梨大ワイン科学研究センター

《講演会4～6（会場：山梨大燃料電池ナノ材料研究センター）》

《見学会3》山梨大燃料電池ナノ材料研究センター

講演会講師（順不同、敬称略）：

古谷博秀（産総研福島再生可能エネルギー研究所）、菊地隆司（東京大学）、宍戸哲也（東京都立大学）、坂本正樹（山梨県企業局）、飯山明裕（山梨大学）、他

17時頃山梨大にて解散（※プログラム詳細は近日掲載いたします。）

■定員：30名

■参加費（オンライン開催の場合は無料とさせていただきます。）

区分	正会員 団体会員 協賛学会会員	学生会員 シニア会員 S会員	非会員	非会員 学生
費用	23,000円 (内訳) 参加費 8,000円 宿泊費 15,000円	16,000円 (内訳) 参加費 4,000円 宿泊費 12,000円	30,000円 (内訳) 参加費 15,000円 宿泊費 15,000円	22,000円 (内訳) 参加費 10,000円 宿泊費 12,000円

■申込方法と申込先

以下の事項をご記入の上、10月18日（月）までに e-mail にて以下のアドレスまで（tmiyao@yamanashi.ac.jp）お申し込みください。

- ・氏名、年齢、性別、所属、連絡先（電話・e-mail）
- ・会員区分（触媒学会正会員・団体会員・学生会員・シニア会員・S会員・協賛学会員・非会員）

※ 途中からの参加や途中での退出について、ご希望がございましたら、お問い合わせください。

■問合せ先

宮尾 敏広（山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター）

〒400-0021 山梨県甲府市宮前町 6-43

tmiyao@yamanashi.ac.jp

世話人（五十音順）

吉川聡一（都立大学）・佐藤 修（産総研）・白井誠之（岩手大）・多田昌平（茨城大）・三村直樹（産総研）・宮尾敏広（山梨大）